



翠清会梶川病院

翠清会ニュース

医療法人
翠清会



日本医療機能
評価機構認定施設

2020
夏号
No.223号

職員撮影 風景／宮古島

今
号
の
内
容

- 新型コロナウイルス感染症と…
- 脳血管性認知症について
- 介護保険サービスについて② ～施設サービス～
- 新人挨拶
- 学術活動 4月～6月

☎ 当院ではWiFi 無料インターネット接続サービスがご利用いただけます。ご希望の方は受付までお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症と…

脳神経外科部長 相原 寛

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大にともない、広島でも少なからず感染者が発生し、国内でも緊急事態宣言が発出され不要不急の外出の自粛など日常生活において大きな制約や不便が生じたと思います。また当院においても、面会の制限など、患者さん並びにご家族の方々には大変なご不便やご心配をおかけしております。この原稿を書いている時点で、国内の感染は収束傾向にあり緊急事態宣言は取り消されましたが、今後第2波、第3波の到来の可能性もあり油断はできない状況ではないかと考えます。

この感染症の拡大以後、少し気になることがあります。当院では脳卒中を中心に診療を行っていますが、不要不急の外出の自粛などが叫ばれるようになったころから、脳卒中患者の救急搬送を含めた受診数が減少傾向にあります。脳卒中の発生数が減少したのであれば非常にいいことではあるのですが、実際にはそうではなく、症状が比較的軽かったために外出（受診）を自粛した後日症状が悪化してから救急搬送などで受診されたケースが以前より多くみられる印象です。また、病院や介護施設で集団感染が発生したとされる報道などをみて、受診を控えていた方もいらっしゃいました。しかし、脳卒中治療は発症からいかに早く治療を開始するかによって結果が大きく左右される場合があり、たとえ軽症でも躊躇せずに受診（必要に応じて救急要請）することをおすすめします。当院でも安心して受診していただけるように可能な範囲で院内感染発生予防対策をとっています。スタッフの手洗いや手指消毒などの徹底、院内施設の消毒、マスクやフェイスシールド着用、対面での診察時には距離をとり、接触を必要とする診療行為の際には手袋を着用したり、接触機会を減らすために電話での再診を行ったりしています。これらの行為の中には平時であれば違和感を覚えられたり、不快と感じられたりされる方もいらっしゃるかもしれませんが、ご理解とご協力をお願いします。

脳血管性認知症について

脳神経内科医長 原 直之

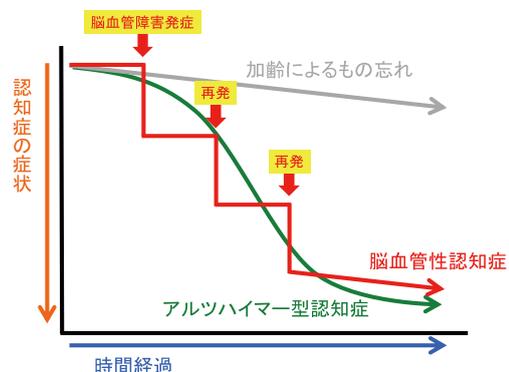
認知症とは、脳疾患または脳以外の身体の疾患が原因で、社会生活や職業の遂行が困難なレベルにまで多領域の脳の機能が障害された状態のことを言います。症状は認知症のタイプによっても異なりますが、記憶障害が代表的で、その他にもうつ症状、睡眠障害、幻覚など様々な症状が出現します。2012年のデータでは65歳以上の約15%、85歳以上では4割以上が何らかの認知症を有しており、日本全国で患者数は約462万人に上ると推計されました。さらに高齢化社会に伴って、2025年には患者数は700万人を越え、65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症にかかるかと推定され、多くの方に関わってくる可能性がある問題となっています。認知症の原因のうち約半分はアルツハイマー型認知症ですが、今回は認知症の原因の20~30%を占めるといわれている脳血管性認知症についてご紹介いたします。

脳血管性認知症とは、その名の通り脳血管障害（脳梗塞や脳出血）によって生じる認知症です。大きな脳梗塞により生じるタイプ、小さな脳梗塞を繰り返し発症することにより生じるタイプ、脳出血により生じるタイプ、などがあります。記憶に直接関わる箇所だと小さな脳梗塞一回でも認知症になってしまうこともあります。症状進行の経過が特徴的です。加齢によるもの忘れやアルツハイマー型認知症と比べると、脳梗塞や脳出血の発症を契

機に急に症状が進行する階段状進行という進み方になります。認知機能低下とともに、手足の麻痺、歩行障害、言語障害、嚥下障害、尿失禁、など様々な症状が見られるようになります。また、血管が障害された領域の機能は侵されても、そうでない領域の機能は正常という状態になり、「まだら認知症」とも呼ばれます。

治療としては、脳血管障害を発症しない・再発させないための対策が重要です。生活習慣病、特に高血圧症の治療はその中でも最も重要です。その他に、抗血栓薬（血をサラサラにする薬）やアルツハイマー型認知症の治療薬であるコリンエステラーゼ阻害薬を内服することもあります。

加齢とともに徐々に、ではなく短期間に急に認知症が進行したような方はいらっしゃいませんか？ 気になる症状がありましたら、一度ご相談ください。



医療福祉相談部 川口晴也

新春号に引き続き夏号では、「介護保険を利用して出来ること」の施設入所サービスについてご紹介いたします。施設入所サービスには主に下記のような種類があります。

名 称	サービスの内容	要支援	要介護
特別養護老人ホーム	施設へ入所し、介護・生活支援・レクリエーション等を受ける。終身での入所対応可能。所得にもよるが、比較的低額で入所可能。	×	(原則) 3～5は ○
介護老人保健施設	施設へ入所し、介護・生活支援・医療ケア・リハビリを受ける。病院と自宅の中間的な位置付けであり、在宅復帰を目的としたリハビリが中心となる。	×	○
介護療養型医療施設 (廃止予定)	入院し、療養上の管理・介護・その他必要な医療を受ける。インスリン注射・経管栄養の対応等、医療ケアが充実している。看取りの対応可能。	×	○
介護医療院 (新規)	廃止予定となっている介護療養型医療施設に変わり、創設されている。介護療養型医療施設に近いサービスを受けることができ、生活の場としての機能を併せ持っている。他の施設では入所が難しい医療ケアが必要な方も対象としている。	×	○
グループホーム	認知症の方が最大9人で構成される少人数のユニットになり、共同生活を営む。介護・生活支援等を受けながら、料理や掃除などのできることは状態に合わせて入居者が行う。	2は ○	○
有料老人ホーム	施設へ入所し、介護・生活支援・リハビリ・レクリエーションを受ける。施設内のスタッフから介護サービスを受ける「介護付き有料老人ホーム」や、必要に応じて入居者が個別に介護サービスを契約し利用する「住宅型有料老人ホーム」等の種別がある。	○	1～3程度 まで ○
軽費老人ホーム	身体機能の低下等により、自立した生活を営むことに不安がある60歳以上の方が自治体の助成により低価格で入居できる施設。必要に応じて、安否確認・生活相談・食事提供等のサービスを受けることができる。所得制限あり。	○	○
サービス付き 高齢者向け住宅	相談員が常駐しているバリアフリーの賃貸住宅に入居し、必要に応じて、安否確認・生活相談・食事提供・家事援助等のサービスを受ける。	○	○

費用は施設によって1カ月あたり5～30万円と大きな幅があります。また、同じ種類の施設でも各事業所によって様々な特色があります。医療福祉相談部では、患者さんのご状態・ご希望に応じて、情報提供を行ったり、一緒に施設を検討させて頂いたりしておりますので、ご不明・ご心配なことがある場合はお気軽にご相談ください。

新人挨拶

4月に総務部へ入職しました、坪井と申します。
事務経験はありますが医療業界が初めてで分からないことも多いため、今は1日でも早く慣れ、皆さまの円滑な業務のためになる仕事をしていきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

総務部 坪井 久子

4月から診療放射線技師として勤務しています。初めてのことがばかりで緊張した日々が続いていますが、患者さんの検査や接遇を通じて、様々な経験をさせてもらっています。早く一人前になれるように頑張っていきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

放射線部 和泉江美香

4月より看護師として勤務しています。現在、様々な部署、病棟で日々勉強させてもらっています。脳神経の病院は初めてで至らない点もありますが、1日でも早く先輩方のように専門性のある質の高い看護を提供できるように努力していきます。どうぞ宜しくお願ひ致します。

看護部 吹地 優

4月より看護師として勤務しています。緊張の毎日ですが、諸先輩方に暖かいご指導を頂き頑張っています。早く一人前となり、患者さんが治療に専念できる入院環境と心に寄り添った看護を提供できるよう頑張っていきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

看護部 神鳥淳也

4月から、准看護師として入職しました。慣れない環境に不安や緊張の日々ですが、忙しい業務の中先輩方にご指導を頂き頑張っています。患者さんやご家族の方々に安心してもらえるような関わり方や、それぞれに合った看護を提供できるように頑張っていきたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

看護部 吹越ゆり

4月より、介護福祉士として回復期病棟にて勤務させていただいております。病棟勤務は以前短期間ながら経験したことがありましたが、環境が変わり、不慣れなことが多々あります。仕事に慣れるまでに時間もかかり、先輩方にご迷惑おかけすることがありますが、患者さんに寄り添ったケアワーカーになれるよう努めて参りたいと思ひます。宜しくお願ひ致します。

介護職 行武麻里子

学術活動 4月～6月

5/31

第25回広島県作業療法学会 (WEB発表の部)

急性期病院における運転シミュレーターを活用した自動車運転支援の一症例リハビリ部 森松千夏

医療法人 翠清会 翠清会梶川病院

TEL : 082-249-6411 FAX : 082-244-7190
〒730-0053 広島市中区東千田町1丁目1-23
<http://www.suiseikai.jp>

【病院理念】

Patient First 「患者さん第一」
ファースト・オピニオン(First Opinion)を提示でき、
セカンド・オピニオン(Second Opinion)を求められる病院に!

【基本方針】

- 1 脳の専門病院として24時間、常に質の高い医療を提供します。
- 2 患者さんの権利を尊重します。
- 3 患者さんの安全と安心を確保し、医療事故の予防と対策に努めます。
- 4 急性期から慢性期、在宅までの地域の関連機関と連携を強化します。
- 5 翠清会の職員である誇りを持ち、プロとしての実力を高め、チーム医療に貢献します。

